

家畜衛生情報

口蹄疫発生地域への渡航に注意！

口蹄疫ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします！

これから夏季休暇の時期を迎えるにあたり、口蹄疫が発生している国を含め、諸外国との人や物の動きが一層激しくなり、我が国へ家畜伝染性疾病的病原体が侵入するリスクが高くなると考えられます。

飼養衛生管理基準の遵守による農場へのウイルス侵入防止を徹底するとともに、特に以下の点に留意し、防疫対策に万全を期するようお願いいたします。

対策のポイント

- 農場での人及び車両の出入りに当たり、消毒等を徹底しましょう。
- 口蹄疫が発生している国・地域への渡航を自粛し、発生国・地域に滞在していたために口蹄疫ウイルスを伝播させる可能性のある人及び物品を農場に近づけないようにしましょう。
- 口蹄疫を疑う症状を呈している家畜を発見した時は、遅滞なく、最寄りの家畜保健衛生所に届出をしましょう。

口蹄疫の症状

口蹄疫は、牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後によだれを流したり、口、蹄部、乳房に水ぶくれができるのが主な特徴です。



【牛 泡沫性の流涎（よだれ）】



【豚 乳房の水疱（水ぶくれ）】

- ✓ 39.0℃以上の発熱
- ✓ 泡沫性の流涎（よだれ）
- ✓ 跛行（ひきずるように歩く）
- ✓ 起立不能

- ✓ 泌乳量の大幅な低下又は停止
- ✓ 口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房に水疱（水ぶくれ）、びらん（ただれ）、潰瘍又は癒痕（傷あと）がある

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		

異状の通報は
こちらへ